

令和6年度「四国地域発スタートアップ×事業会社」 共創支援事業 調査報告書

AlphaDrive

令和7年3月

1.事業の目的・背景

本事業の目的・背景・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P3

2.事業実施状況

(1) スタートアップの募集・選定・・・・・・・・・・ P6

(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催・・・・・・・・ P9

(3) 成果報告会の企画準備・運営・・・・・・・・・・ P27

1.事業の背景・目的

AlphaDrive

本事業の背景・目的

本事業の実施背景・目的は以下のとおりです。

本事業の実施背景

四国経済産業局では、2023年より経済産業省 J-Startup プログラムの中国・四国地域版である「J-Startup WEST」を開始し、地域から全国・世界へはばたく有望なスタートアップの選定を行い、中国・四国地域を中心とした「**J-Startup WEST**」**サポート**で形成される**地域エコシステムを通じて、選定企業の飛躍的な成長をサポート**している。

また、政府は、2022年を『スタートアップ創出元年』と位置付け、『スタートアップ育成5か年計画』を公表しており、大企業とスタートアップによる「オープンイノベーションの推進」として、**大企業からスタートアップへの投資を推進する政策を多数打ち出し、スタートアップの資金調達や出口戦略の多様化に寄与**している。

本事業の実施目的

①四国地域のスタートアップ企業の**知名度の向上**・今後の**事業拡大の後押し**

→ オープンイノベーションに関心の高い全国の事業会社とつながる機会を提供（ピッチイベント・個別面談）

②四国地域におけるスタートアップと地域の事業会社等における**オープンイノベーションの普及啓発**

→ 上記ピッチイベント・個別面談の成果をモデル事例として成果報告会を開催

本事業の背景・目的

本事業のスケジュールは以下のとおりです。

スケジュール	内容
2024年8月	本事業に参加する四国地域のスタートアップ企業募集・選定 ・14社選定
2024年9月-10月	参加企業の事業会社との共創テーマ決定 ・共創で実現したいことの特典（事業開発、資金調達等） ・共創先に求める要件の特典
2024年11月	参加企業による全国の事業会社に向けたオンラインピッチ
2024年12月	個別面談 ・オンラインピッチを視聴した事業会社と共創に向けた個別面談実施
2025年1月-2月	共創活動
2025年3月	成果報告会 ・活動成果を報告

2.事業実施状況

AlphaDrive

(1) スタートアップの募集・選定

本事業に参加する四国地域のスタートアップ企業を、**特設ウェブサイト**を構築し情報発信することにより募集し、**合計21社のエントリー**を受け付けました。

スタートアップ企業の募集

スタートアップ企業の募集方法

特設ウェブサイト上への募集要項掲載、SNS広告の配信、四国内中小企業等支援機関へのメール案内、企業検索データベースを活用した直接打診等

〈本事業特設HP（事業概要・スケジュール等を掲載）〉



〈SNS広告バナー〉



募集結果

計21社からエントリーあり

(1) スタートアップの募集・選定

エントリーのあった企業について、書類・面談審査を通じて、**本事業へ参加する目的の事業との整合性・協業先仮説の有無等について審査**を実施し、**参加企業14社**を決定しました。

審査概要

審査の流れ

1.書類審査

(参考) 各企業エントリー事項

- ・ 共創希望事業の内容
(誰の、どんな課題を解決する、どんな事業か)
- ・ 共創先の希望
- ・ 本事業に充てられる時間等

2.面談審査

3.参加可否決定

審査基準

基準	詳細
ソリューション有効性	既存事業について、事業のターゲットである顧客、また顧客が抱える課題が明確に整理され、その課題を解決する策として有効なソリューションであるか。
目的意識	本プログラムにおいて成し遂げたいこと(事業拡大、資金調達、新規事業等)があるか、また、その熱意があるか。
協業仮説	事業会社と連携して取り組みたいことの具体的なイメージがあるか。
自社で取り組む必然性	なぜ自社で取り組むのか、アセット活用、会社戦略との紐付けなど、やるべき理由や意義
体制	人的リソースの確保はできるか。経営層からの本プログラムへのコミットがあるか。

(1) スタートアップの募集・選定

エントリーのあった企業について、書類・面談審査を通じて、**本事業へ参加する目的の事業との整合性・協業先仮説の有無等について審査**を実施し、**参加企業14社**を決定しました。

本事業参加企業 一覧

株式会社ZENTECH	株式会社セツロテック
瀬戸内サニー株式会社	建ロボテック株式会社
株式会社瀬戸内アートコレクティブ	株式会社Soilook
有限会社ハーティーマッセージ	DO・CHANGE株式会社
合同会社liveR	ナノミストテクノロジーズ株式会社
株式会社分ち合ふ農園	株式会社レガシス
株式会社XEN GROUP	合同会社Li-Sense

(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

参加企業がオンラインで事業内容発表し、共創先を探索するための**オンラインピッチイベントを開催**しました。
なお、実施にあたっては、**参加企業の共創先希望要件に合致する企業への個別の声掛け**や幅広い広報を実施しました。

オンラインピッチイベント実施概要

実施概要

日時：2024年11月14日（木）13:00-17:00

手法：オンラインで実施（Microsoft Teamsウェビナー形式で実施）

参加者数：84名（参加登録数）

※参加対象者：限定なし

（以下例示）

- ・事業会社でスタートアップとの共創に関心がある皆様
- ・VC、金融機関、その他支援機関の皆様
- ・スタートアップや共創に関心のある一般、学生の皆様
- ・報道関係者の皆様 など

内容：

（1）開会挨拶

四国経済産業局 新事業推進課長 濱田 康次

（2）本事業の説明

（3）各企業によるピッチ

※各社のピッチ内容は次頁のとおり



(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

参加企業各社の事業内容及び共創先要件は次頁以降のとおりです。

(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

企業名

株式会社ZENTECH



タイトル

地域活動支援アプリを活用した
社員参加型地域貢献プログラムの開発

事業案

株式会社ZENTECHは、市民活動を可視化し、可視化された活動に対して、地域内の企業から拠出されたお金を活用して、市民が寄付をできるアプリを提供しています。

このサービスを活用することで、市民活動団体は資金援助を受けられるだけでなく、取り組みを広報することができ、市民は費用負担なく自分が応援したい活動を支援でき企業は地域内で支援する活動のリサーチコストの低減や、寄付先の当アプリへの一本化を行うことができます。



協業先要件

- ・ 市民活動団体への金銭的支援を行っている自治体
- ・ 様々な領域においてDXを推進したい自治体
- ・ 地域において日々多数の市民団体等から寄付のご依頼を受けている企業
- ・ 地域において公的な寄付を実施されている企業

(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

企業名

瀬戸内サニー株式会社



タイトル

Local to Global！中四国発の学びの場を創出する
パートナー企業募集！

事業案

弊社は大人から子どもまでを育てる教育の会社です。

「瀬戸内から世の中を面白く照らす」を理念に、メディア、マーケティング、観光や起業家教育などのYouTubeを通じた幅広い事業を展開しております。その中で地域の教育的選択肢を増やすべく、中四国の高校生を対象とした留学事業を展開。加えて、経済産業省の「未来の教室」に採択され、中高生の学校を超えたコミュニティ、さらに新たな学びの場の創出に向けて動いております。



協業先要件

- ① 瀬戸内・中四国に何かしらのご縁や愛着がある企業様
代表のご出身や地縁、本店や支店など、瀬戸内や中四国が好きで貢献したい、地元を応援したいという熱い思いをお持ちであること。
- ② 学びの場のプログラム形成に関心のある企業様
一定のノウハウや知識、社員リソース等をご提供いただけること。特に業界に特に縛りはありませんが、構想からご一緒いただけること。
- ③ 教育に関心のある企業様
教育に関心があり、多様な教育の選択肢をつくることに関心があること。特に地方から世界をも見据えた「Local to Global」な教育をつくることに関心があること。

(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

企業名

株式会社瀬戸内アートコレクティブ



タイトル

地域の文化資源を価値化する
アートプラットフォームの開発

事業案

SETOUCHI PALETTEは、瀬戸内の多様なアーティストを世界に羽ばたかせる取組です。アートフェア、ギャラリー提携、コラボ商品開発を軸に、アーティストの海外展開とビジネスパートナーの成長を支援します。アートが持つ非言語的な魅力を活かしたブランディングを行うことで、海外市場でのファン獲得を促進し文化的・経済的価値の創出を目指します。

Setouchi Art Collective

— Empowerment the Contemporary Art. —



協業先要件

- ・ 広告代理店
 - 海外へのアーティストアプローチ、art×観光でのプロモーション
- ・ 不動産・インフラ（空港、駅など）
 - イベントやポップアップでのアーティストのギャラリースペース活用
- ・ ホテル事業系
 - アート作品の展示

(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

企業名

有限会社ハーティメッセージ



タイトル

安心、快適な足置き
「スマートフットレスト」の展開

事業案

弊社は、スマートフットレストの開発・製造・販売を行うメーカーです。スマートフットレストは、今までにない新しい構造のフットレスト（足置き部分）として車椅子用に開発されましたが、その用途は車椅子に限らず、電動車椅子、理美容椅子への展開が可能です。スマートフットレストを用いた椅子を協業企業と共に開発することで、多くの方に「安心」「安全」「快適」を提供することを目指します。



協業先要件

- ・車椅子・電動車椅子・理美容椅子製造業者
車椅子・電動車椅子・理美容椅子の、いずれかの製造業者
- ・新しいモノづくりへの挑戦
新しいモノづくりに対しての前向きな姿勢
- ・モノづくりの体制と高い技術
モノづくりの社内体制が構築されており、高い技術を有している
- ・販売網でのPR・販促
商品開発後の自社販売網を用いた積極的な商品PRができる

(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

企業名

合同会社liveR

liveR

タイトル

まずは、12月、杉並で資源循環をみんなで楽しみませんか？

事業案

合同会社liveRでは、未利用資源を堆肥化し、農地へ還元する取組みを実施しています。

未利用資源については、様々な企業様から受け入れを行っているほか、自社で杉並区にて運営する「NIWATORI COFFEE」で排出されるコーヒーカスも利用しています。今後も、様々な企業様と連携し、未利用資源の堆肥化等の資源循環を実施していきたいと考えているところですが、この度、2024年12月8日（日）NIWATORI COFFEEにて周辺の商店街の方々、企業様とも連携し、「循環の流れをみんなで育み、循環を楽しむコミュニティフェス！」と題して、消費者を巻き込み、資源循環を楽しんでもらえるイベントを開催することとなりました。弊社の取組みにご関心のある企業様にはまずこちらにお越しいただき、互いの情報共有を経て、今後の連携を検討させていただけますと幸いです。

Horinouchi Market presents

We-Cycle through
Flea Market,
Zine & Coffee Festival



協業先要件

未利用資源の堆肥化・資源循環等にご関心のある企業様

- ・自社の強み（技術や商品、商流等）を資源循環で活かすことにご関心がある企業様
- ・消費者に資源循環の取組みを訴求していきたい企業様
- ・未利用資源が発生する事業を実施されている企業様
- ・未利用資源の有効活用（堆肥化以外も含む）を可能にする技術をお持ちの企業様

(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

企業名

株式会社分ち合ふ農園



タイトル

革新的な農業へ実りある投資 - 分ち合ふ農園と共に未来を耕そう

事業案

株式会社分ち合ふ農園は、高品質なナス生産を基盤に、さらなる成長と価値創造を目指しています。協業先との連携により、大規模農業への展開を計画しています。現在まで高知県と共に作物の生育環境をモニタリング。そこから研究した栽培ノウハウを活かし、安定供給と品質向上を実現。協業先の強みと融合させることで、持続可能な農業経営と新たな食の価値を共に創造します。地域活性化にも貢献し、農業の未来を切り拓く取り組みにご参加ください。

協業先要件

パターン①（出資）

協業先募集要件：

■事業ビジョン

持続可能な農業の発展と食の未来に関心があり、共に新しい価値を創造したい企業・団体

■事業領域

農業関連事業への投資に興味をお持ちの企業（投資会社、商社、金融機関など）

農業分野への参入を検討している異業種の企業

パターン②（食品加工会社様との連携）

協業先募集要件：

■事業ビジョン

高品質な農産物を活用した付加価値の高い商品開発に関心がある企業
生産から加工・販売までの一貫したバリューチェーン構築を目指す企業

■事業領域

食品加工業、小売業、外食産業など、食品関連産業での実績をお持ちの企業

農産物（特にナス）を使用した商品の製造・販売を行っている、または検討中の企業



(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

企業名

株式会社XEN GROUP **XEN**GROUP

タイトル

常識を打ち破る新技術でフードビジネスの
変革に貢献！

事業案

弊社が開発した食品内の水分を温度コントロールにより安定、又は固定することで、食品の品質や味、食感を向上させ、更には品質保持期間も大きく延長するWater Stability Systemにより、最適なフードバリューチェーンの構築を目指す。



協業先要件

- 1.食品の品質保持期間の延長や工場での生産性向上、エネルギーコスト削減などの課題解決、または商品の販路拡大や新商品の開発に取り組む企業
- 2.冷蔵冷凍トラックやコンテナの開発・製造における専門知識・経験を有し、Water Stability Systemを搭載したコールドチェーンの開発・構築に関心がある企業

(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

企業名

株式会社セツロテック



タイトル

天然酵母スクリーニングサービスの事業開発

事業案

セツロテックは徳島大学発のスタートアップ企業として2017年に創業。ゲノム編集技術を軸として、創薬研究を支援する研究支援事業、農畜産分野での品種改良に取り組むPAGEs事業を展開している。研究支援事業では、主にゲノム編集マウス、ゲノム編集培養細胞をオーダーメイドで作製するサービスを提供している。一方、PAGEs事業では企業にニーズに応じてゲノム編集技術を活用して各種動物、植物、微生物の品種改良を行っており、開発テーマのコンサルティングに始まり、実際に開発して評価し、大量生産に至るまでに取り組む。セツロテックの独自技術として、徳島大学から生まれた高効率ゲノム編集法に加え、独自のゲノム編集因子を活用した開発に取りくめる基盤技術をもっている。今回は、酵母を活用した商品開発に着目し、地域に定着している酵母を探すサービスの事業化を検討している。将来的には、このサービスをさらに発展させ、ゲノム編集技術を活用した品種改良サービスに発展させたい。

協業先要件

地域に定着している酵母や微生物を探したい企業の方、地域の特徴を活かした新商品開発をしたい企業の方



(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

企業名

建ロボテック株式会社



タイトル

世界一ひとにやさしい現場を創る

事業案

弊社は、建設現場や農業現場における、省力化・省人化ソリューション機器の共同開発を行っています。
本プログラムにおいても、同様の現場において役立つ機器を共同開発したいと考えています。

協業先要件

- ①建設業界向けの機械の開発製造や販売を行っている企業様
- ②現場において、省力化・省人化に関する課題をお持ちの企業様

(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

企業名

株式会社Soillook



タイトル

ガス漏洩可視化で保安検査の未来を変える協業提案

事業案

株式会社Soillookは、定点設置型のガス可視化カメラと、そのカメラの情報を利用したWebシステムを作りました。（ガス可視化カメラとWebシステムを合わせて、GASGRAです。）

GASGRAは、ガス漏洩が懸念されるエリアに可視化カメラを設置して、そのカメラからの情報を解析しWebシステムに伝達することでガス漏洩位置の早期発見と現場作業員の安全を確保します。

現在、GASGRAを2週間無償で貸し出すサービスを準備しております。（数量限定、対象ガス：アンモニア・メタン・プロパン・一酸化炭素・二酸化炭素等）

ガス漏洩検査は、現在でも人手に頼っており、漏洩位置の特定は困難かつ時間がかかっています。当社のGASGRAは現在の保安検査業務をより安心・安全で省力化できると考えております。



協業先要件

ガスの漏えい検知を必要とする以下のような企業様

- ・ 石油プラント保有企業
- ・ 船舶関連企業
- ・ 化学工場保有企業
- ・ 製鉄関連企業
- ・ バイオマス関連企業
- ・ その他アンモニア活用事業者
- ・ 工事現場を保有する企業。

(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

企業名

DO・CHANGE株式会社



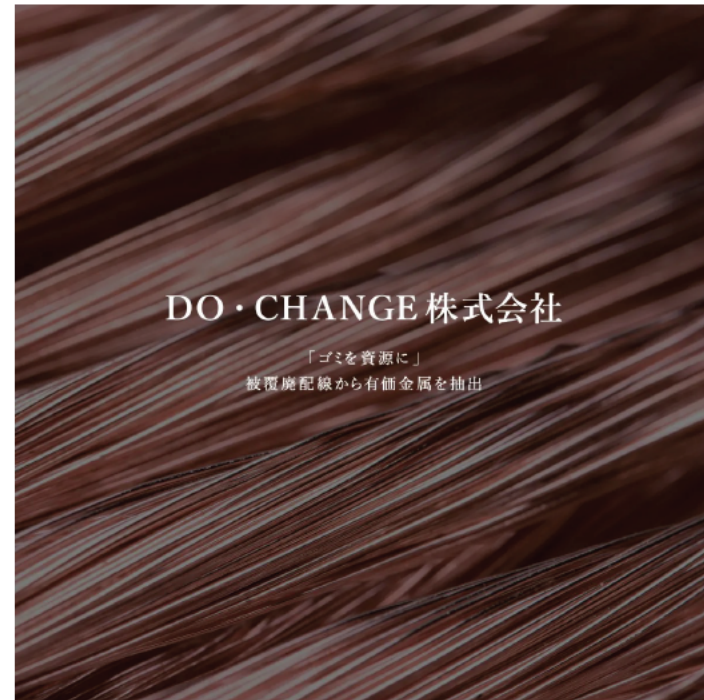
DO・CHANGE
株式会社

タイトル

ゴミを資源に変える装置開発

事業案

DO・CHANGEは、廃被覆配線処理における特許技術を利用し、有価金属の抽出と被覆部分の活性炭への活用を通じて、「被覆配線の野焼きによる公害をゼロにし、ゴミを資源に変えること」をグローバルに目指しています。今回は抽出処理プロセス内の乾燥装置の技術開発により、一貫した処理技術確立し事業サービスを実装します。



協業先要件

いずれかの要件、もしくは複数の要件を持つ企業との協業を検討しています。

- ・乾燥技術を有し、高温の空気を管理する技術をもつこと
- ・減圧技術・減圧構造の機器開発の経験があること
- ・炭化物の有効利用を実施・検討していること

(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

企業名

ナノミストテクノロジーズ株式会社



タイトル

我が国運輸部門における排ガス中二酸化炭素回収事業

事業案

第一段階で、弊社の有する排熱を利用したCO2回収技術を発展させ、自動車会社とともに車載型CO2回収装置を開発し、物流会社との協業関係を構築して一定期間、エリア限定、規模限定の上、走行試験を行う。走行試験の結果を参加者で共有し、回収コスト、環境への影響、効果などを評価し、改良余地があるか否か、次段階に移行するか否かを判断する。

第二段階では、石油元卸会社を巻き込み、吸収液のリサイクルやCO2の高度利用（人工光合成によるメタン生成、人工石油の製造等）を集約的に行い、人工石油による小規模な走行試験を行って経済性や環境負荷、メリット・デメリットを評価する。

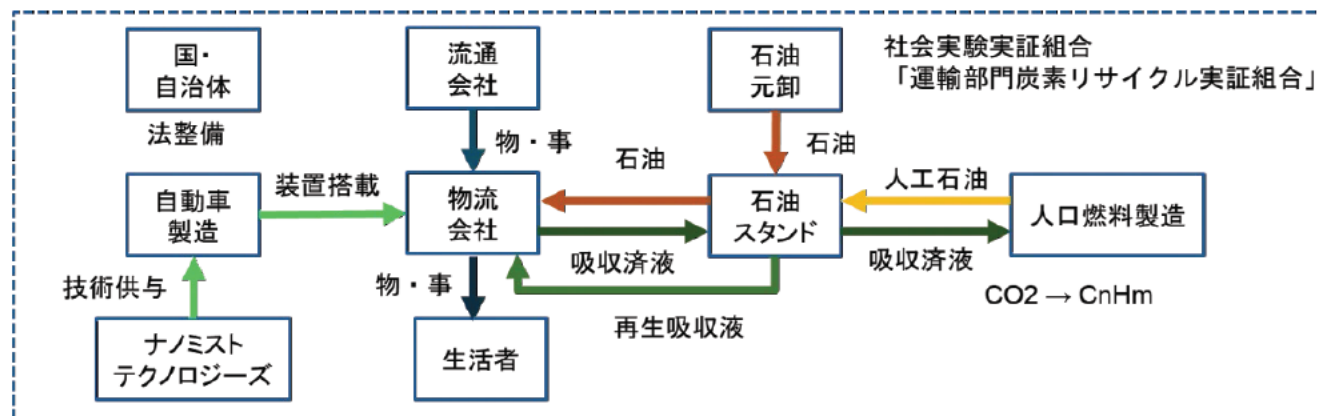
最終段階で輸送用機器から排出されるCO2を回収し、これを吸収液とともに集約、集中して吸収液を再生する技術確立を行うとともに、回収したCO2から得られた人工石油と再生した吸収液を輸送用機器に供給することで、輸送用機器における脱炭素モデルを構築する。モデル構築の後、適用エリアを増やしていく。

協業先要件

自動車会社：内燃機関と排ガス処理に詳しい会社様

物流会社：大規模に大型トラックを運用し、脱炭素にご関心のある会社様

石油元卸会社：ガソリンステーションネットワークを有し、人工石油の製造方法にご関心のある会社様



(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

企業名

株式会社レガシス **LEGASYS**

タイトル

営業戦略とウェブサイトをシンクロさせ
組織を成長させる「ビヨンドウェブ」の開発

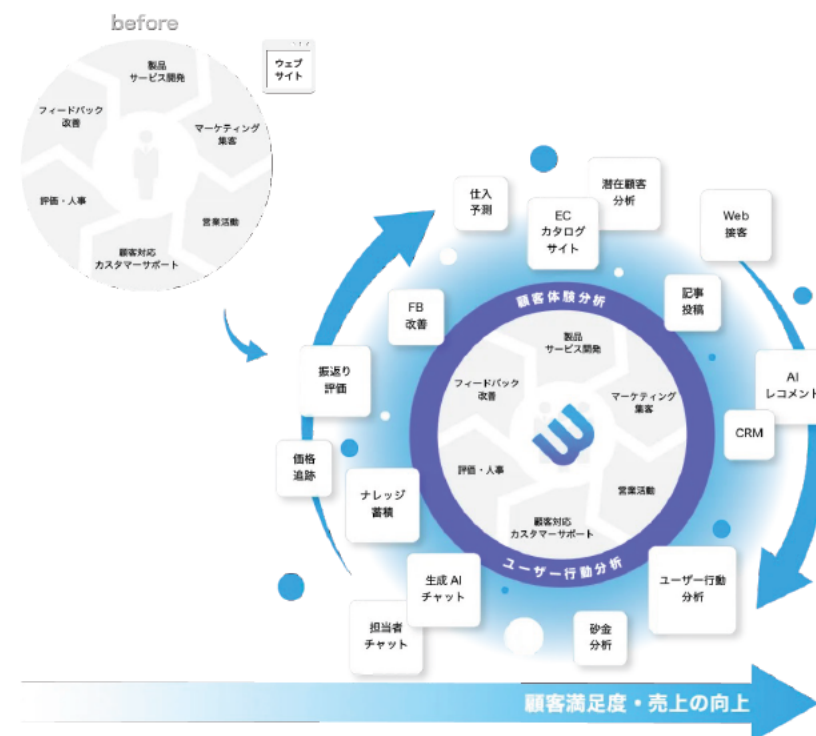
事業案

データネイティブな組織構築のためのEC・WEBプラットフォームの「ビヨンドウェブ」の開発をしています。ビヨンドウェブとは、WEB接客ツールとEC・WEB・AIプラットフォームが完全統合されたシンプルなソリューションです。

リード獲得後、見積もり提出後のフォローを最適化し必要とさせる顧客に最適なアプローチが可能。

顧客の行動データを分析し、効果的な営業活動につなげる事ができます。将来的に蓄積されたデータを活用し分析やAI活用を可能にします。

レガシスは、WEBプラットフォーム開発やAI画像分析を自社開発しており顧客ニーズや市場ニーズに素早く対応します。



協業先要件

- ・ ウェブサイトを持っているが十分に活用できていない企業。
- ・ デジタル化やデータ活用に興味があるが十分に取り組めていない企業。
- ・ 大量のデータを持っているが、うまく活用できていない企業

そんな協業先にビヨンドウェブを活用頂きデータを活用した営業展開を实践頂き組織成長に貢献いたします。

(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

企業名

合同会社Li-Sense



Li-Sense LLC

タイトル

読み取る力がすごい！iPad物品管理用アプリの
新しい事業展開

事業案

Li-Sense(エルアイセンス)は、医療機関向けにソフトウェア開発、クラウドコンピューティングを活用したシステムサービスを提供する会社です。

製品を自社開発中心としご要望や改善への対応を確実に
行い、末永くお客さまと共に課題を解決することを目指
としています。

現在、医療機関向けの物品管理アプリを提供しておりま
す。iPadまたはiPhoneのカメラで製品コードやラベルの
文字など「読み取る力」を磨いて楽に物品を管理できる
ようにデザインされています。

本プログラムでは協業企業様と協力して、これに機能追
加と実証を行い製造業や他業種でも快適にご利用できる
ことを目指します。

協業先要件

- ・医療向けに特化した物品管理アプリを、製造業など
他分野にも応用できるように製品改善にご協力いた
だけの企業さま。
- ・現在、物品管理をエクセルや紙ベースで管理して
おり、弊社アプリを使用して課題解決の実証にご協
力いただける企業さま。
- ・弊社と協力して新たな事業の創出や、共創先さま
の業界知見を活かした製品へのフィードバックが可
能であること。
- ・想定顧客への販売網をお持ちで、販売代理店とし
てのパートナーシップを結んでいただける企業さま。
- ・地域に根ざしたマーケティング戦略の展開と販促活
動が可能である企業さま。



(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

ピッチイベント終了後は視聴者に対してアンケート調査を送付し、ピッチ実施スタートアップ企業との共創希望の回答のあった事業会社等との個別面談を設定し共創の可能性を検証しました。
また、ピッチの様子はアーカイブ動画として本事業特設ウェブページ上に掲載し、本動画をピッチ当日は参加していない事業会社へ送付し、共創先の探索を行いました。

オンラインピッチイベント後の流れ

(1) オンラインピッチを視聴いただいた事業会社等に対するアクション

〈アンケート調査を実施〉

- ・ 企業情報
- ・ 面談を希望するピッチ実施企業
- ・ 共創に向けて提案したいこと
- ・ 確認したいこと 等

計14件の回答を回収

→共創に向けた面談が5件成立

(2) オンラインピッチを視聴していない全国の事業会社等のうち共創要件に合致する企業に対するアクション

ピッチのアーカイブ動画を共創要件に合致する企業へ送付し共創の可能性を探索



ピッチ前から通算約300の企業等に対して参加企業の共創要件のPRを行うメッセージを送付

→共創に向けた面談が30件成立

(2) 「ピッチイベント」及び「個別面談」の開催

共創に向けた面談の結果、**14社中9社において共創に向けた具体的な検討をスタート**することができた。
また、共創に向けた面談等を行った結果、共創先として想定する企業において構造的な問題により連携が難しいということも発生し、本プログラム全体を通じて、**共創先や顧客の理解が重要であるということを再認識**する機会となった。

共創に向けた面談を実施

〈進捗している具体的な検討の状況〉

- ・SU企業が保有するコンテンツを活用した協業型の新規事業開発
- ・SU企業が持つ既存サービスの販売先・試験導入先の拡大

14社中9社が共創の具体的な検討スタート

◆ピッチイベント・個別面談の実施を通じて判明した参加企業の良かった点（GOOD）・改善点（MORE）

【GOOD】

- ・オンラインピッチ後の面談において、前向きな反応が得られた共創先候補企業に対して、スタートアップ企業が自社のサービスを実際に見てもらえるようにラボへの招待をすることにより、共創が進んだ事例あり。**オンラインだけでは伝わりづらいサービスも存在するため、現地で実際に対面で話す調整ができた点**は良かった点であると言える。

【MORE】

- ・事業会社との面談を実施した際に、顧客として想定する企業において業界構造として、当該サービスの導入が難しいことが判明した。技術起点で創業している場合にも、事業拡大にあたっては、自社の技術がどのようなシーンで求められるか仮説立てを行い、**実際に想定顧客に対して仮説検証のためのヒアリングを行い顧客の状況を深く理解する**必要あり。

(3) 「成果報告会」の企画準備・運営

本プログラムの成果報告会を、J-StartupWEST（四国地域）追加選定お披露目式典とあわせて開催し、四国地域のスタートアップ関係者に対して**共創の機運情勢を図る機会**としました。

成果報告会開催概要

開催概要

日時：2025年3月12日（水）14:00-18:30

会場：かがわ国際会議上（香川県高松市）

参加者数：126名（参加登録数）

※参加対象者の限定なし

（以下例示）

- ・スタートアップ
- ・事業会社
- ・自治体
- ・支援機関等

内容：

第1部 J-Startup WEST選定企業（四国地域）追加選定お披露目式典

- ・追加選定企業発表
- ・追加選定企業によるピッチ

第2部 四国地域発スタートアップ×事業会社 共創プログラム
成果報告会

- ・基調講演 WAmazing株式会社 代表取締役CEO 加藤史子氏
- ・プログラム参加企業による成果報告・クロストーク

第3部 関係機関 事業紹介

J-Startup WEST

選定企業（四国地域）追加選定お披露目式典

2025
3.12 水
14:00-18:30

参加
無料

J-Startup
WEST

四国経済産業局では、四国地域から全国・世界へはばたく有望なスタートアップ14社を追加選定しました。追加選定企業の発表を記念し、J-Startup WESTの取組内容を広く発信するとともに、関係者の皆様との交流・連携を図ることを目的に、「J-Startup WEST選定企業（四国地域）追加選定 お披露目式典」を開催します。

また今年度、J-Startup WEST選定企業をはじめとした四国地域のスタートアップ企業の知名度向上、事業拡大を目的に実施しました「四国地域発スタートアップ×事業会社共創プログラム」の成果報告や、事業会社との協業を通じた事業成長に関する基調講演、クロストークも行いますので、ぜひご参加ください。

会場 ②オンライン参加OK
かがわ国際会議場
香川県高松市サンポート2番1号
高松シンボルタワーホール6階
※駐車場のご用意はございません。
公共交通機関が有料駐車場をご利用ください。

対象者
スタートアップ、民間企業、自治体
支援機関、金融機関、投資家等

申込み 【定員】150名
URLまたはQRコードからお願いします。
<https://x.gd/yMtdN>

問い合わせ先
「四国地域発スタートアップ×事業会社」
共創プログラム 運営事務局
(株式会社アルファドライブ) 係
Tel 070-3765-9576
Mail info@shikoku-ci.go.jp

主催 四国経済産業局 四国ニュービジネス協議会連合会 運営受託 AlphaDrive

プログラム

14:00- オープニング

14:20- 第1部
J-Startup WEST選定企業（四国地域）
追加選定 お披露目式典
・追加選定企業発表
・追加選定企業によるピッチ

16:10- 第2部
四国地域発スタートアップ×事業会社
共創プログラム成果報告会
・基調講演
WAmazing株式会社 代表取締役CEO 加藤 史子氏
・プログラム参加企業による成果報告、クロストーク

17:50- 第3部
関係機関 事業紹介

18:30- クロージング・名刺交換会

19:00- 参加者交流会
事前申込制（先着50名・各機関2名まで）・2,000円/人
@TSUTAYA BOOKSTORE TAKAMATSU ORNE 内 SHARE LOUNGE
(かがわ国際会議場から徒歩5分)

(3) 「成果報告会」の企画準備・運営

第1部では全14社のスタートアップ企業がJ-Startup WESTに追加選定され、ピッチを通じて、事業内容の紹介・今後のビジョン等をPRしました。

成果報告会（第1部）

追加選定企業一覧（全14社）



(3) 「成果報告会」の企画準備・運営

第2部では自身もスタートアップ経営者として事業会社と協業経験のあるWAmazing株式会社加藤氏による基調講演のほか、本事業に参加した企業のうち計3社が成果報告・クロストーク等により**スタートアップが事業会社と共創する際のポイントや実情を紹介**しました。

成果報告会（第2部）

基調講演 「事業会社との共創を通じたスタートアップ企業の成長について」



WAmazing株式会社
代表取締役CEO
加藤 史子氏

慶應 SFC 卒業後、リクルートにてインターネットでの新規事業立ち上げに携わった後、観光産業と地域活性の R&D 部門じゃらんリサーチセンターに異動。主席研究員として調査研究・事業開発に携わる。2016年7月、訪日外国人旅行者による消費を地方にもいきわたらせ、地域の活性化に資するプラットフォームを立ち上げるべく WAmazing 株式会社を創業。



プログラム成果報告企業 一覧



クロストーク 「スタートアップ企業×事業会社」連携のリアル



WAmazing株式会社
代表取締役CEO 加藤史子氏



瀬戸内サニー株式会社
代表取締役 大崎龍史氏

MC



株式会社アルファドライブ高知
代表取締役社長 宇都宮竜司



(3) 「成果報告会」の企画準備・運営

第3部では四国地域のスタートアップ支援施策を実施する関係機関が登壇し、各機関の補助金・伴走支援メニュー等をスタートアップ企業等に対して紹介しました。

成果報告会（第3部）

〈事業紹介実施機関（全10社）〉

- 1 経済産業省
- 2 独立行政法人 工業所有権情報・研修館(INPIT)
- 3 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
- 4 独立行政法人 日本貿易振興機構(JETRO)
- 5 独立行政法人国際協力機構(JICA)
- 6 独立行政法人中小企業基盤整備機構
- 7 徳島県
- 8 香川県
- 9 愛媛県
- 10 高知県

※数字は登壇順

(3) 「成果報告会」の企画準備・運営

成果報告会終了後は、参加者アンケートを実施し、参加者の今回のイベントへの感想や今後期待すること等を調査した。

その結果、特に支援機関において、**スタートアップ企業・関係機関同士の交流を求める声**が聞かれ、また、一部の投資機関からは、**四国地域ならではのスタートアップ企業への投資を希望**する声が聞かれた。

アンケート概要

1. イベント参加理由

支援機関において、スタートアップ企業の情報収集、支援機関同士のネットワーキングの声多数

2. イベントの感想

スタートアップを知ることができたこと・**登壇社・参加者同士の名刺交換ができたことが有意義**との声多数

3. 登壇企業のうち今後連携したい企業等

支援機関において、上場を希望するスタートアップ支援、フードテック関係のスタートアップ支援を希望する声や、まずは意見交換を希望する声あり。

4. 今後期待するスタートアップ支援施策に関するイベント

支援機関において、トークセッション、交流会をメインとしたイベント、**スタートアップの会社を知ることができる見学会等の実際に会って話すことができる機会を希望**する声多数。

5. その他スタートアップ支援に関するご意見

- ・ J-StartupWEST選定企業が受けられる支援メニューを知りたい。
- ・ **東京には無い企業を東京には無い四国の豊かな天然資源を使って世界に立ち向かう企業**を育てて欲しい
- ・ スタートアップが特に困ること（資金・認知）を出来るだけ国や地方自治体等としてサポートしてほしい